

意見聴取会実施内容（案）

資料7

1 対象

- (1) 障がい者（児）当事者団体
- (2) 事業所（法人）

2 目的

- (1) 障がい者（児）当事者団体

支援ニーズについて、現状や今後の課題を定性的に把握するとともに、無作為抽出のアンケートでは十分に拾いきれない、少数の障がい種別にかかる当事者の意見を把握するため、市内の当事者団体を対象に、障がい福祉施策に対する考え等をうかがうことを目的として実施する。

- (2) 事業所（法人）

支援体制について、現状や今後の課題を定性的に把握するため、障がい福祉サービス事業所を対象に、主な重点施策に関する考え等をうかがうことを目的として実施する。

3 開催方法

書面開催

4 実施時期

令和8年1月頃

5 項目

- (1) 障がい者（児）当事者団体（障がい者計画のアンケートと同一の項目を意見聴取）

意見聴取項目	関連する取組項目等
1 将来の暮らしについて 希望する暮らし方やそれを実現するために必要な支援	・障がい福祉施策全般
2 日中活動や仕事について 平日の昼間の過ごし方、外出時に困っていること、仕事や障がい者の地域社会への参加を阻んでいるもの、必要な支援	
3 情報や相談について 情報入手に関すること、コミュニケーションを取るうえで必要な配慮、生活に関し困った際の相談	・相談支援体制の機能強化
4 障がい者の人権や障がい者理解について 障がい者理解の普及状況、理解を深めるために必要なこと	・理解促進、権利擁護
5 災害時について 災害時の避難先、必要な支援	
6 障がい者施策全般について 障がい者施策推進に向けた要望	・障がい福祉施策全般

(2) 事業所（法人）

意見聴取項目	関連する取組項目等
<p>1 人材の確保、養成及び定着について</p> <p>事業所における評価 →満足な結果が出た要因 →取組を進めるための要素</p>	<p>・障がい福祉人材の確保、定着及び養成</p>
<p>2 重度障がい者の受入について</p> <p>重度障がい者受入の有無 →受入ができない理由 受入促進のために必要なこと</p>	<p>・重度障がい者、医療的ケア者（児）、強度行動障がい、高次脳機能障がいのためのサービス確保策及び支援体制の構築</p>
<p>3 支援体制についての連携</p> <p>受入困難な人について、事業所間での連携の有無 →連携内容 →相談先</p>	<p>・地域生活支援拠点 ・地域包括ケアシステム ・相談支援体制 ・重層的支援体制</p>
<p>4 障がい児・者等が暮らしやすくなるために必要なこと</p>	<p>・障がい福祉施策全般 ・理解促進、権利擁護</p>